



システム改修に伴う 決済画面の仕様変更に関する詳細

2013年5月27日

はじめに

以下の3点について、ご認識をお願いいたします。

- 買い手は、予めPayPalアカウントを持っている必要はありません。
- 買い手は、支払いの際にチェックアウト画面(フロー)を離れることなく、決済とPayPalアカウントの登録が同時に行えます。
- 本仕様変更は、ウェブペイメントスタンダードおよびエクスプレスチェックアウトにおける決済時に適用されますが、それぞれのモバイル版(モバイルウェブペイメントスタンダードおよびモバイルエクスプレスチェックアウト)の決済時には適用されません。

仕様変更のポイント（買い手側）

仕様の変更は、日本の「買い手」に対して行われます。

- 日本の方が、PayPalを導入している国内／海外どちらのショップにおいても、初めて支払いを行う際には、「その場で」PayPalアカウントをご登録いただきます。
 - 事前にPayPalアカウントを登録しておく必要はありません。
 - これまでの「クレジットカードで支払う」場合と同じ項目を入力した後に、追加で「パスワード」を入力していただきます。
 - その方が、別の（または同じ）PayPalを導入している国内／海外のショップで二回目の支払いを行う際は、二つのオプションがあります。
 - 登録したPayPalアカウントを利用して、Eメールアドレスとパスワードでログイン後に支払う
 - 「クレジットカードで支払う」場合と同じ項目を入力して支払う（PayPalを利用しない）
- ※ 初回はPayPalアカウント登録用パスワードが求められますが、二回目以降はこれまで通りに「クレジットカードで支払う」ことができます。

仕様変更のポイント（売り手側）

「売り手」側にとっては、「買い手の国によって」仕様が異なります。

- 「買い手」の国によって仕様の設定が異なります。
 - 日本の「買い手」の場合は、買い物をするショップが国内／海外のどちらであっても前項の仕様になります。
- 世界の主要国（160以上の国と地域）で既に実施されている仕様です。
 - 多くの国と地域で既に実施されているため、海外の「買い手」が日本のショップから買い物をする場合、前項と同じ仕様のチェックアウトが行われています。
 - ほとんどの国と地域で実施されている仕様ですが、一部の国と地域では初回にPayPalアカウントの登録を求めない仕様の国と地域もあります。